



## 2025年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年7月14日

上場会社名 株式会社カワサキ 上場取引所 東  
コード番号 3045 URL <https://www.kawasaki-corp.co.jp/>  
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川崎 久典  
問合せ先責任者(役職名) 管理部部长 (氏名) 池田 喜章 TEL 072-439-8011  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年8月期第3四半期の業績(2024年9月1日~2025年5月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期第3四半期	1,732	5.1	409	33.2	408	31.4	265	20.3
2024年8月期第3四半期	1,647	32.8	307	35.1	310	35.0	220	48.9

  

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期第3四半期	123.67	—
2024年8月期第3四半期	102.84	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年8月期第3四半期	8,047	5,706	70.9
2024年8月期	8,122	5,554	68.4

(参考) 自己資本 2025年8月期第3四半期 5,706百万円 2024年8月期 5,554百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期	—	22.00	—	28.00	50.00
2025年8月期	—	25.00	—	—	—
2025年8月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年8月期の業績予想(2024年9月1日~2025年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,222	1.8	451	12.1	449	10.0	294	0.2	136.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年8月期3Q	2,901,000株	2024年8月期	2,901,000株
2025年8月期3Q	752,260株	2024年8月期	752,260株
2025年8月期3Q	2,148,740株	2024年8月期3Q	2,148,740株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善等により緩やかな景気回復基調が見られるものの、資源価格や原材料価格の高騰、円安による物価上昇が節約志向を高めていることなどで個人消費は低調に推移しました。また、米国の政策動向や中国経済の見通し等、世界情勢・経済の不確実性は解消されておらず、国内外の見通しは依然として先行き不透明な状況となっております。

このような状況下、当社の服飾事業におきましては、物価高による消費マインドの冷え込みによる影響は受けたものの業績はほぼ前年並みで推移し、収益についても改善しました。賃貸・倉庫事業におきましては、引き続き業績は安定して堅調な推移を見せております。ホテル事業におきましては、大阪・関西万博をきっかけに多くの観光客が関西を訪れることで宿泊稼働率のアップ等の好影響を受けております。

その結果、当第3四半期累計期間の業績は売上高1,732,487千円（前年同期比5.1%の増加）、営業利益409,293千円（前年同期比33.2%の増加）、経常利益408,269千円（前年同期比31.4%の増加）、四半期純利益265,737千円（前年同期比20.3%の増加）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### (服飾事業)

当事業部門におきましては、継続する物価上昇による消費の落ち込みや円安による原材料価格の高騰により、業績への影響を受けておりますが、売上は前年並みに推移し、利益は価格改定の効果もあって前年に比べて改善しました。その結果、売上高は425,867千円（前年同期比2.3%の増加）、営業利益は6,755千円（前年同期は11,915千円の営業損失）となりました。

#### (賃貸・倉庫事業)

当事業部門におきましては、引き続き倉庫の稼働率は高く、堅調に推移しました。その結果、売上高は1,042,247千円（前年同期比2.8%の増加）、営業利益は434,747千円（前年同期比6.4%の増加）となりました。

#### (ホテル事業)

当事業部門におきましては、ビジネス利用や大阪・関西万博による宿泊稼働率の向上、ならびにコロナ後の宴会需要の回復等により業績は改善しております。なお、引き続きお客様に快適にお過ごしいただけるよう施設のリニューアルは継続しております。その結果、リニューアル工事に伴う費用が発生したこと等から、売上高は264,372千円（前年同期比21.4%の増加）となったものの、営業損失は32,209千円（前年同期は89,313千円の営業損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、前事業年度末に比べて109,264千円(10.9%)増加し、1,111,696千円となりました。この主な要因は、現金及び預金が52,256千円、商品及び製品が65,891千円増加し、その他が41,078千円減少したことによるものであります。

#### (固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、前事業年度末に比べて184,094千円(2.6%)減少し、6,935,710千円となりました。この主な要因は、有形固定資産が177,496千円減少したことによるものであります。

#### (流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、前事業年度末に比べて11,173千円(1.6%)減少し、690,447千円となりました。この主な要因は、未払法人税等が24,991千円減少し、買掛金が8,107千円増加したことによるものであります。

#### (固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、前事業年度末に比べて215,510千円(11.5%)減少し、

1,650,377千円となりました。この主な要因は、長期借入金が203,940千円減少し、資産除去債務が3,030千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、前事業年度末に比べて151,854千円(2.7%)増加し、5,706,581千円となりました。この主な要因は、四半期純利益を265,737千円計上したものの、配当による減少113,883千円があったことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年10月11日に公表いたしました数値から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	570,344	622,600
受取手形、売掛金及び契約資産	41,627	74,201
商品及び製品	256,384	322,276
原材料及び貯蔵品	33,591	33,334
その他	100,642	59,564
貸倒引当金	△157	△280
流動資産合計	1,002,432	1,111,696
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,861,253	3,669,482
機械装置及び運搬具（純額）	186,255	169,539
土地	2,571,366	2,571,366
その他（純額）	35,259	66,251
有形固定資産合計	6,654,134	6,476,638
無形固定資産	19,220	15,969
投資その他の資産	446,449	443,103
固定資産合計	7,119,804	6,935,710
資産合計	8,122,237	8,047,407

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	10,940	19,047
1年内返済予定の長期借入金	271,920	271,920
未払法人税等	102,893	77,902
賞与引当金	1,183	2,714
その他	314,683	318,862
流動負債合計	701,621	690,447
固定負債		
長期借入金	1,025,300	821,360
役員退職慰労引当金	9,716	11,966
資産除去債務	440,009	443,040
その他	390,861	374,011
固定負債合計	1,865,888	1,650,377
負債合計	2,567,509	2,340,825
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,300	4,300
資本剰余金	1,025,937	1,025,937
利益剰余金	4,999,707	5,151,560
自己株式	△475,216	△475,216
株主資本合計	5,554,727	5,706,581
純資産合計	5,554,727	5,706,581
負債純資産合計	8,122,237	8,047,407

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2023年9月1日 至2024年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自2024年9月1日 至2025年5月31日)
売上高	1,647,867	1,732,487
売上原価	944,467	922,525
売上総利益	703,400	809,961
販売費及び一般管理費	396,132	400,668
営業利益	307,267	409,293
営業外収益		
受取手数料	1,023	1,039
受取家賃	900	900
為替差益	-	62
補助金収入	4,191	-
受取保険金	-	939
その他	1,657	548
営業外収益合計	7,772	3,489
営業外費用		
支払利息	4,214	4,504
為替差損	42	-
その他	-	10
営業外費用合計	4,257	4,514
経常利益	310,782	408,269
税引前四半期純利益	310,782	408,269
法人税、住民税及び事業税	112,026	152,855
法人税等調整額	△22,218	△10,323
法人税等合計	89,807	142,532
四半期純利益	220,974	265,737

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期損益 計算書計上額
	服飾事業	賃貸・倉庫 事業	ホテル事業	
売上高				
外部顧客への売上高	416,447	1,013,566	217,853	1,647,867
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	416,447	1,013,566	217,853	1,647,867
セグメント利益又は 損失(△)	△11,915	408,497	△89,313	307,267

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期累計期間(自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期損益 計算書計上額
	服飾事業	賃貸・倉庫 事業	ホテル事業	
売上高				
外部顧客への売上高	425,867	1,042,247	264,372	1,732,487
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	425,867	1,042,247	264,372	1,732,487
セグメント利益又は 損失(△)	6,755	434,747	△32,209	409,293

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)
減価償却費	217,008千円	226,978千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。